

950MHz帯中出力型パッシブタグシステムの技術的条件に関する調査の進め方（案）

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」（諮問第2009号）に関する調査事項について委員会が調査検討のために必要とする情報を収集し、委員会の審議を促進させるために「UHF帯電子タグシステム作業班」を設置することとする。

1 技術的条件を調査するための前提条件

(1) 対象周波数

現在我が国において、パッシブタグシステム及びアクティブ系小電力無線システムに使用されている950MHz帯とする。

(2) 被干渉・与干渉システムの範囲

(1)に掲げる周波数帯に近接するシステム等を被干渉システムとして調査を行うこととする。

2 調査事項

950MHz 帯中出力型パッシブタグシステムの導入に向けて、利用イメージ、国際標準化動向、1(1)に掲げる周波数帯の利用状況等を考慮しつつ、以下の事項を調査・検討。

(1) 利活用方策、普及予測等

(2) 950MHz 帯において使用されているパッシブタグシステム及びアクティブ系小電力無線システム並びに近接する周波数帯に存在する被干渉システムとの共用条件、必要な技術的条件、運用条件等

(3) 電波防護指針への適合等

(4) 上記以外の事項についても、国際標準化動向、需要動向等を踏まえ、必要に応じて技術的条件に係る調査を行う。

3 当面のスケジュール

別紙のとおり。

4 その他

審議に資するため、本委員会において、上記2の調査事項について広く意見募集の機会を設けることとする。

審議スケジュール（案）

年月	分科会・委員会	作業班(必要に応じアドホック会合等)
平成 21 年 6 月	6/23(火) 技術分科会 審議開始	
7 月	7/7(木) 委員会 ・調査の進め方、作業班の設置 等 ・関係者より取組状況報告 上旬 意見募集の実施（3週間）	7/7(木) 第1回作業班 ・調査の進め方 ・関係者より取組状況報告
8 月	↓	上旬 第2回作業班 ・国際動向 ・システム提案、普及予測 等
9 月	下旬 委員会 ・意見陳述 ・システム提案、普及予測の審議 等	上旬 第3回作業班 ・他システムとの共用に向けた検討 等 下旬 第4回作業班 ・技術的条件案の検討 等
10 月	下旬 委員会 ・委員会報告（案）の審議 下旬 報告（案）に対する意見募集 の実施（30日間）	中旬 第5回作業班 ← 委員会報告（案）とりまとめ
11 月	↓	
	中旬 委員会 ・技術分科会報告とりまとめ → 11月24日 技術分科会 答申	